



無限の可能性。

2027

群馬大学情報学部

Gunma University Faculty of Informatics

目次

01	目次
02	学部長挨拶
03	アドミッションポリシー
04	学部概要
05	プログラム紹介：人文情報
07	プログラム紹介：社会共創
09	プログラム紹介：データサイエンス
11	プログラム紹介：計算機科学
13	教員紹介
16	施設紹介
17	融合型PBL
21	留学
22	GFL
23	就職情報
27	入試情報
29	情報学部学生の活動
30	アクセス情報

テーマ 無限の可能性。

群馬大学情報学部は文理融合を特徴とした学部。

1年次に幅広い分野を学んだうえで2年次にプログラムを選択します。

進路が明確に決まっていない高校生や、

興味はあるが、その分野に適性があるかわからない高校生へ

「まずは様々な分野に触れ、自分の可能性を感じてほしい。」

このパンフレットでは、情報学部についての紹介を取り上げております。より詳細な情報につきましては、本学部のホームページまたは群馬大学案内パンフレットをご参照ください。

学部長挨拶

初志から方向を変え

専門を選ぶ自由度がある

情報学部長 伊藤 賢一

山形県生まれ。2001年本学社会情報学部へ赴任。2021年4月情報学部。専門は社会学、社会情報学。情報化の進展と社会変容に関する社会理論や、青少年のインターネット利用におけるリスクとその対策について研究している。『〈私〉をひらく社会学』（共著）、「公的領域を支えるもの — H・アレントにおける権力概念」（単著）、「小中学生におけるインターネット依存をもたらす諸要因」（単著）、ローザ『加速する社会』（共訳）などの著書・論文・翻訳がある。

本学の情報学部における最大の特徴は文理融合です。情報学と聞くと理系のイメージが強いと思いますが、本学部ではデータサイエンスやコンピュータサイエンスだけでなく、言語学、社会学、経営学、法学などの文系分野も専門的に学ぶことができます。文系・理系のどちらの学生も、自分の興味関心に合わせて学びを深められる環境が整っています。

本学部の前身の1つである社会情報学部では、文化とメディア、経済と経営、公務と法律といった領域の科目を中心に学びながら、情報技術の基礎を身につける教育が行われていました。自由度が高く、自分の進路や勉強科目を柔軟に選べるのが大きな魅力の1つでした。情報学部ではその自由度や文系の専門性を残しつつ、データサイエンスやコンピュータサイエンス分野が強化されています。学生がコンペティションに参加したり、学会で成果を発表したりする機会も増えはじめ、専門性の向上が進んでいます。

また1年次に幅広く学び、そこから専門を選択できるため、自分に合った分野を見つけやすいことも特徴です。文系・理系の枠を越えて学べるため、プログラミングやデータ活用などの知識を持った人材として、幅広い業界で活躍できる力を身につけることができます。

大学生活では、ぜひさまざまなことに挑戦してください。授業だけでなく、サークル活動や自主的なプロジェクト、学外での活動などを通して、自分が何に興味を持ち、どんなことに向いているのかを見つけてほしいと思っています。情報学部は自由度が高く、自分の可能性を広げるための時間と環境があります。失敗を恐れず、多くの経験を積みながら、自分らしい大学生活をつくってください。

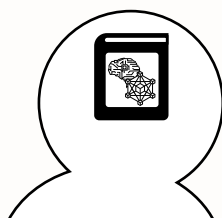
学部長による情報学部の紹介がご覧いただけます
動画はこちらから→



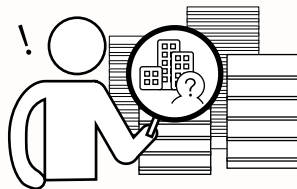
アドミッションポリシー(入学者受入方針)

人材育成の目標

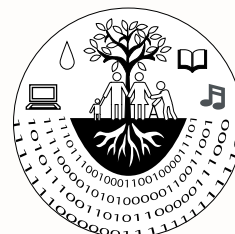
人工知能（AI）や IoT を含む先端技術の創出・利活用を可能とする知識基盤を備え、人文科学・社会科学の知見から情報社会における課題を発見し、情報科学とデータサイエンスの知識を総合することで、持続可能でインクルーシブな社会（Society5.0）の発展と課題解決に寄与できる人材の育成を目指す。



最先端技術の知識が
身についていく



人間心理や歴史から
社会課題を見つける



情報科学を駆使して
より良い社会を

入学者に求める能力・資質

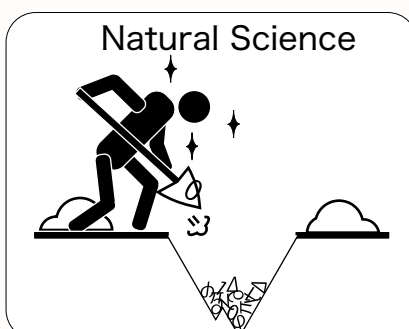
群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

1. 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある人
2. 情報学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探求心、コミュニケーション能力を持っている人
3. 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
4. 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
5. 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている人
6. 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている人



入学前に学習することが期待される内容

人文情報プログラムあるいは社会共創プログラムを選択しようとする者は、外国語能力の向上と多文化の理解に関心があることが望まれる。また、データサイエンスプログラムあるいは計算機科学プログラムを選択しようとする者は、自然科学、中でも数学を基礎とする分野に強い探求心を持っていることが望まれる。



ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーは右の QR コードよりご覧ください



情報を軸とした文理総合的な学びから生まれる、 新たな価値観と無限の可能性。

群馬大学で学べることは、皆さんが想像するようなデータサイエンスや情報システム、計算機科学といった「理系の情報」だけではありません。地域や異文化との交流、現代情報社会の問題、政治や情報に関する法律、経済学といった「文系の情報」教育も充実しています。”どちらか片方”ではなく”どちらも”学ぶことにより、これからの社会に必要とされるスキルを身に付けることができます。

TURNING POINT !

“第二の文理選択” 2年次 プログラム配属

多くの人が高校で行う文理選択。本学部では2年次に4つのプログラムから1つを選択することになります。プログラムは高校での文理選択に関わらず選ぶことができ、自分が選択していないプログラムの講義の履修も可能です。高校のときとはまた少し違う「文理選択」によって、きっと将来やりたいことが見つかります。

NEXT !!

卒業
または
大学院
and more...



4年次

卒業研究

実践的に活躍できる能力を育成

3年次

ゼミナール

融合型 PBL (Project Based Learning)

2年次



人文情報
プログラム



社会共創
プログラム



データサイエンス
プログラム



計算機科学
プログラム



1年次

学部基盤教育 | どのプログラムにおいても基盤となる能力を養う

人文情報プログラム

人と社会の視点から情報社会を考える

教育ポリシー

ソーシャルメディア論、コミュニケーション論、理論社会学、言語メディア論などを網羅した体系的なカリキュラムを通じて、現代情報社会の諸問題の根幹と先端的な情報科学の特性を理解させる教育を実施する。これにより、人間中心社会の構想を提示できる人材を育てる教育を展開する。

学びのキーワード

言語メディア

マス・コミュニケーション

ソーシャルメディア

情報社会と倫理

社会学的コミュニケーション

カリキュラムツリー

2 年次

前期

社会心理学
社会階層論
理論社会学
現代倫理学
近・現代科学哲学
ソーシャルメディア論
マス・コミュニケーション理論
異文化コミュニケーション論
社会学的コミュニケーション論
言語学的コミュニケーション論 1

後期

映像産業論
歴史情報論
専門外国語 1
専門外国語 2
情報社会と人間
比較社会情報学
現代文化論
コミュニケーション心理学
言語学的コミュニケーション論 2
計量文献学
比較メディアリテラシー

3 年次

前期

芸術表象論
非言語コミュニケーション論
コミュニケーション心理学演習
言語メディア論 1

後期

身体メディア論
言語メディア論 2

キャリアビジョン

マスコミ・メディア産業/情報通信関連企業/広報部署/企画・調査部署/公務員/社会起業家 など

卒業後の主な進路

富岡市役所/UUUM/オプト/しまむら/タカラコーポレーション/ベスト・エデュケーション/ベルク/岩瀬産業/三菱地所ホテルズ&リゾーツ/日立ハイシステム21 など



人と社会の変化から 情報学を学ぶ

3年 松原 朋香
山梨県立甲府東高等学校

松原さんの2年次の時間割

●人文情報プログラムを選んだ理由

メディアについて学びたいと考えており、1年生の授業で平田先生や河島先生の授業を受けて自分の学びたいことと合致していたため、その先生方が属しているメディアについて1番深く学ぶことができる人文情報プログラムを選びました。

●人文情報プログラムの魅力

コミュニケーションの構造について、例えば心理学など自分たちが身近に行っている行動がどうしてそうなるのか学ぶことができるので、今後の生活に活かしていけるところが魅力です。第二外国語が必修で、知っている言語が増えることで知識の幅が広がりました。

●将来のビジョン

具体的な業種は決まっていないのですが、群馬県内で就職したいと考えています。群馬テレビやFM群馬などメディア系で地域に密着した仕事をしたいです。

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1						1					データ構造
2		理論社会学	ソーシャルメディア論	プログラミング言語1a	マス・コミュニケーション理論	2		専門外国語2	比較社会情報学	プログラミング言語2a	批判的メディアリテラシー
3	社会階層論	言語学的コミュニケーション論1	離散数学1	人工知能	専門外国語1-B	3	言語学的コミュニケーション論2	情報社会と人間			プログラミング演習2(DS)
4	プログラミング演習1(DS)	英語201		異文化コミュニケーション論	社会心理学	4	計量文献学	英語202	仕事の現場を知るB		コミュニケーション心理学
5						5					

▼高校生へメッセージ

私が群馬大学を選んだ理由として、人文情報プログラムを視野に入れていたということもありますが、一番は自分がやりたいことを見つけられるからです。あれもやりたいこれもやりたいと決めきれない人でも、群馬大学に入学して1年生の時にいろんな分野について学び、自分がやりたいことを見つけるのでも遅くないと思います。また、国立大学でメディアについて学べる場所は少ないので、ぜひ群馬大学を視野に入れて欲しいです。



文系だけど情報学部を 名乗れるプログラムです！

4年 町田 早優
群馬県立前橋南高等学校

町田さんの3年次の時間割

●人文情報プログラムを選んだ理由

高校で文系だったことと、メディアに関する授業で面白そうな名前の授業が多かったからです。

●人文情報プログラムの魅力

言語学、文化、メディア、哲学、社会学だけでなく、プログラミングや統計など幅広い分野を学べるところです。

理系分野の授業に最初は不安もありましたが、人文情報プログラムでは理系の授業は広く浅く学べるので、文系の私でも無理なく取り組むことができました。また、比較的ゆとりのある時間割を組みやすいところも魅力だと思います。

●将来のビジョン

卒業後は不動産情報サービスを扱う企業への就職を予定しています。入社後にはITパスポートの資格取得支援制度もあるため、情報学部で学んだ知識を仕事にも活かしていきたいです。

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1				データベース	ゲーム理論	1					
2	近・現代科学哲学			ゼミ		2					
3	芸術表象論				言語メディア論1	3					
4	芸術表象論	現代文化論				4		情報と職業			ゼミ
5					社会調査実習1	5			PBL2		社会調査実習2

▼高校生へメッセージ

私は推薦入試で受験したので、高校生の時からどのプログラムに進むか考えていました。でも、実際は大学に入って授業を受けながら興味のある分野を見つけて行く人の方が多いので、最初から明確に決まっていなくて全然大丈夫です。

社会共創プログラム

情報と制度で未来社会を設計する

教育ポリシー

政策情報論、情報政治論、情報法、環境法、経営組織論などを網羅した体系的なカリキュラムを通じて、情報技術を用いた社会組織や制度を設計し、構築する能力を身に付けられる教育を実施する。これにより、設計し、構築した社会組織や制度を、グローバルに実現し得る人材を育てる教育を展開する。

学びのキーワード

情報政治論

情報社会と私法

経済学基礎論

情報行政法

政策情報論

カリキュラムツリー

2 年次

前期

憲法 1 自然環境論
行政法 1 環境科学演習
民法 1
情報法 1
会計学 1
情報産業基礎論
ミクロ経済学
地域社会学 1
公共政策論

後期

憲法 2 生活経済政策
行政法 2 生物環境論
民法 2 政治情報論
情報法 2
会計学 2
情報社会と私法
マクロ経済学
地域社会学 2
経営戦略論

3 年次

前期

環境法 1 地域メディア
金融論 人間環境論
経営組織論 環境アセスメント
経営情報論 地方自治 1
会計情報
環境アセスメント実習 1
情報政治論
経済法・知的財産法
社会調査実習 1

後期

環境法 2
企業法
刑法
環境アセスメント実習 2
環境政策実習
地方自治 2
政策分析
環境政策
社会調査実習 2

キャリアビジョン

公務員 / 金融機関 / 情報通信関連企業 / 企画・営業部門 / フィナンシャルプランナー / 証券アナリスト / アクチュアリー / 経営コンサルタント など

卒業後の主な進路

群馬県庁 / 館林市役所 / 埼玉県庁 / The New Gate / アクセンチュア / カプコン / パナソニックホールディングス / 太陽生命保険 / 群馬銀行 / 群馬セキスイハイム など



社会を見る視野が 大きく広がるプログラム

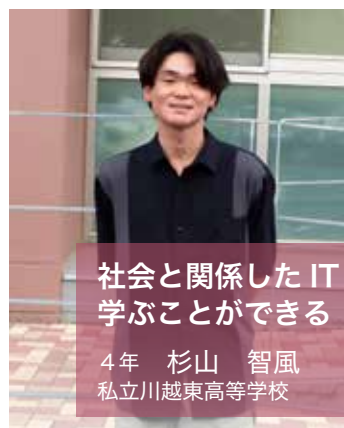
3年 橋永 知樹
群馬県立渋川高等学校

橋永さんの2年次の時間割

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1				仕事の現場を知るC		1					
2	地域社会学1	憲法1	行政法1	プログラミング言語1a		2	民法2	情報社会と私法		プログラミング言語2a	機械学習
3	ミクロ経済学	情報産業基礎論	離散数学1	人工知能	会計学1	3	オペレーティングシステム	政策情報論		マクロ経済学	プログラミング演習2(DS)
4		英語201			社会心理学	4		英語202		数理最適化	コミュニケーション心理学
5					経営学入門	5					

▼高校生へメッセージ

群馬県民にとっては群馬大学へ行くことは一つの大きな目標であり、群馬大学は地元就職に強いので将来群馬県で就職したいと考えている人はもちろん群馬大学への進学に向けて頑張ってください。他の県に就職、進学を考えている人も大学のパンフレットを読んでいるということは意識が高い人が多いと思うので、よく情報収集をしながら勉強を頑張ってください！



社会と関係したIT分野を 学ぶことができる

4年 杉山 智風
私立川越東高等学校

杉山さんの3年次の時間割

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1						1			調査・実験デザイン		
2						2		情報社会と人間			
3			地域メディア	環境アセスメント		3			多変量解析		
4	プログラミング演習1(DS)	データエンジニアリング		金融論		4		ゼミ			
5		ゼミ	PBL		社会調査実習1	5			PBL		社会調査実習2

▼高校生へメッセージ

ITや情報は今特に必要になってきていて、日々進化しています。そういったところを学べることはもちろん、ITについてやりたいことが決まっても、明確に決まらなくても、AIやパソコン、情報に少しでも興味がある人は目指してみたいかがでしょうか！

●社会共創プログラムを選んだ理由

大学1年生の時点では、理系のプログラムにしようと考えていました。就活イベントに参加した際、コンサル業界の経営者の方とお話をしたところ、理系の学びも良いがコンサル業界に入ると人とお話をして問題解決することに憧れを持ちました。そこで、会計学などの授業が開講されている社会共創プログラムにしました。

●社会共創プログラムの魅力

経営学や経済学、会計学、地域創生など幅広く学べるので、将来のビジョンがまだ決まっていなくても選択肢がたくさんあることが魅力です。2年次前期に開講されている会計学では、簿記3級相当の授業が行われています。

●将来のビジョン

コンサル業界に興味があり、調べていたところ公認会計士という仕事を見つけました。興味があるコンサル業界にも関わることができ、会計のプロとしてやりがいがあると感じ公認会計士を目指しています。

●社会共創プログラムを選んだ理由

社会共創プログラムは政治や法律などをITと共に専門的に学ぶところです。授業を受けていく中で、生成AIと法律の関係に興味を湧いたため社会共創プログラムを選びました。

●社会共創プログラムの魅力

法律などとITを結びつけて学ぶことができるのが1番の魅力だと思います。私の興味がある生成AIと情報の関係がどうなっているのかはもちろん、AI関係なく知的財産や著作権なども学べます。現在どのような状況であるか学んだ上で、それとどのような関係があるのか2ステップで考えなければならないと思っています。IT分野からの視点のみではなく、実際に法律の実務だったり法律の動きだったり勉強しないと掛け合わせて考えることができないため、両方の側面から考え、学べるのが魅力です。

●将来のビジョン

今まで学んできたことを活かしていきたいと考えていて、システムエンジニアになってITの会社に就職予定です。IT業界は他の分野出身の人もいますと思いますが私は大学4年間やってきたことを活かしていきたいと考えています。

データサイエンスプログラム

データから課題解決を導く

教育ポリシー

統計学、機械学習、数理最適化、データマイニング、シミュレーションなどを網羅した体系的なカリキュラムを通じて課題に対して最適なデータの収集能力・分析能力を身に付けられる教育を実施する。これにより、その課題を数理的に定式化し、解決策の導出ができる人材を育てる教育を展開する。

学びのキーワード

機械学習

数理最適化

医療情報学

確率統計

データエンジニアリング

カリキュラムツリー

2 年次

前期

確率統計 2
確率統計演習
経営科学
数理最適化
プログラミング演習 1 (DS)

後期

多変量解析
機械学習
意思決定と社会的選択
調査・実験デザイン
医療 AI
プログラミング演習 2 (DS)

3 年次

前期

時系列解析
計量経済学分析
ゲーム理論
データエンジニアリング

後期

ベイズ統計学
ノンパラメトリック解析
空間統計
学習データ分析
シミュレーション
医療情報学
画像処理
データマイニング演習

キャリアビジョン

データサイエンティスト / システムエンジニア / 情報サービス業・金融業・製造業等の IT 関連研究開発者 / 公務員 / アクチュアリー / 経営コンサルタント / 医療情報技術者 など

ディプロマ・ポリシー

社会的課題に関わるデータの適切な収集、その科学的分析による問題の定式化・解決策を提示する能力を修得することを目的とする。

- 社会的課題の実証的定式化と数理最適化による解決策を提示する能力
- 構想される社会目標の達成のためのデータの収集と実証的な検証をする能力

卒業後の主な進路

群馬県庁 / Cloudii / NTT データアイ / クリーク・アンド・リバー社 / ジーシーシー / ファーストリテイリング / 日本情報通信 / 両毛システムズ / 東和銀行 / 高崎共同計算センター など



データサイエンス 学習の幅広い選択肢がある

3年 中村 優希
群馬県立太田東高等学校

中村さんの2年次の時間割

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1		確率統計 2				1		宮沢賢治を読む	調査・実験デザイン	意思決定と社会的選択	データ構造
2				プログラミング言語 1b	確率統計演習	2			データサイエンス・AI・機械学習	心と脳の健康管理	機械学習
3	ミクロ経済学		離散数学 1	人工知能		3		情報社会と人間	多変量解析	マクロ経済学	プログラミング演習 2 (DS)
4	プログラミング演習 1 (DS)	英語 201				4		英語 202		数理最適化	
5					経営学入門	5					

▼高校生へメッセージ

いつも行くコンビニ、通っている美容室。あなたはそこでどんな雰囲気を感じますか？私は雰囲気こそ、そこを選ぶ上での最優先事項だと思います。大学も同じです。そして、その雰囲気を作るのは「人」だと私は考えます。大学を選ぶときは「どんなことができるか」という視点も重要ですが、それと同じくらい「どんな人があるか」という視点でも考えてみてください。興味がある大学にはぜひ行って「人」の観察を！



データから価値を生み出す

4年 涌沢 幸生
群馬県立渋川女子高等学校

涌沢さんの3年次の時間割

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1				データベース	ゲーム理論	1	PBL		医療情報学		
2	時系列解析					2			医療情報学		
3		データエンジニアリング				3	データマイニング演習				
4						4					空間統計
5				ゼミ	社会調査実習 1	5				ゼミ	社会調査実習 2

▼高校生へメッセージ

群馬大学情報学部は文理融合であるため幅広く学ぶことができます。よって、明確にやりたいことや分野が決まっていなくても、適性を大学在学中に決めることができるので情報系に興味がある方は大歓迎です！

●データサイエンスプログラムを選んだ理由

高校生の時、大学で数学を学びたいと思っていました。YouTubeを見ていたところ、「高校数学好きはデータサイエンス分野にいけ！」という動画を見て、データサイエンスを学ぼうと思い、このプログラムを選びました。今振り返ってみると、その動画は正しかったなと思います。

●データサイエンスプログラムの魅力

データサイエンス学習で扱うデータ分析は、研究ツールの1つです。このプログラムはそのツールを使って研究をしている教授が講義されています。幅広く個性豊かな専門分野があり、講義にはその先生らしさが色濃く反映されています。

●将来のビジョン

大学生になって初めてアルバイトをして、目に見える形で人の役に立つことに喜びを感じました。同時に、当たり前にあるものに対して改めて感謝の気持ちを持つようになりました。その経験から、将来はインフラ整備、公共性のある仕事や生活に密着していることをしたいです。

●データサイエンスプログラムを選んだ理由

プログラミングをしてみたいと考えていて、その中でもデータ分析に興味を持ちました。高校の時には明確な目標はありませんでしたが、大学1年生の時に授業を受けてデータサイエンスに興味をもち、データサイエンスプログラムを選びました。

●データサイエンスプログラムの魅力

データごとに適した手法を学ぶことができます。
データの関連性や傾向が見えた時にやりがいと面白みを感じます。

●将来のビジョン

IT業界に就職したいと考えています。

計算機科学プログラム

論理と技術で課題解決に挑む

教育ポリシー

計算機システム、情報ネットワーク、オペレーティングシステム、画像処理などの情報科学の基礎理論から応用技術までを網羅した体系的なカリキュラムを通じて、情報科学に関連した幅広い基礎知識を身に付けられる教育を実施する。これにより課題解決のための論理的思考に基づいた応用力と倫理観を備え、科学技術の発展にグローバルに貢献できる人材を育てる教育を展開する。

学びのキーワード

人工知能

計算機システム

情報ネットワーク

アルゴリズム

プログラミング言語

カリキュラムツリー

2 年次

前期

人工知能
プログラミング演習 1 (CS)
物理学基礎 1
離散数学演習

後期

プログラミング演習 2 (CS)
物理学基礎 2
数理論理学
離散数学 2
離散数学演習
論理設計
オペレーティングシステム

3 年次

前期

関数型言語
ソフトウェア演習 1
情報理論
コンピュータグラフィックス
形式言語とオートマトン
回路設計
計算機システム
情報科学実験 1

後期

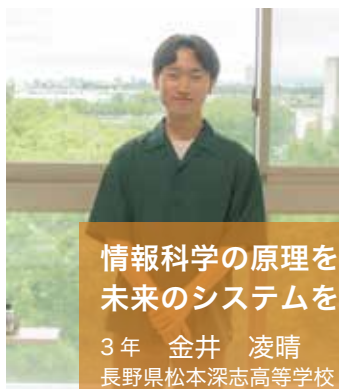
アルゴリズム 2
プログラミング言語 4
プログラミング言語技術
ソフトウェア工学
ソフトウェア演習 2
ソフトウェア演習 3
情報ネットワーク
情報セキュリティ
ネットワークプログラミング
デジタルシステム設計
情報科学実験 2

キャリアビジョン

ITエンジニア/システムエンジニア/情報通信機器開発者/組込みシステム設計開発者/企業等のIT関連研究者など

卒業後の主な進路

KSK/オプロ/セイコーエプソン/ソルクシーズ/両毛システムズ/群馬銀行/群馬セキスイハイム/日立ソリューションズ/三菱UFJインフォメーションテクノロジー/鈴与シンワート など



情報科学の原理を極めて 未来のシステムを作る

3年 金井 凌晴
長野県松本深志高等学校

金井さんの2年次の時間割

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1					文献研究法	1					
2	物理学基礎 1		地域企業と サービス・ マネジメント	プログラミング 言語 1b		2		離散数学 2		プログラミング 言語 2b	機械学習
3	ミクロ経済学	情報産業 基礎論	離散数学 1	人工知能	会計学 1	3	オペレーティング システム	離散数学演習	論理設計		プログラミング 演習 2 (DS)
4	プログラミング 演習 1 (CS)	英語 201		異文化コミュニ ケーション論	離散数学演習	4		英語 202		数理最適化	
5				Global Issues and SDGs		5					経営戦略論

▼高校生へメッセージ

群馬大学情報学部は文理融合となっていて情報学の幅広い分野を学べることがいいところだと考えています。これにより、大学に入ってから様々な分野に触れるので、興味があっても不安な分野や他の道も考えたいという人は大学に入ってから方向性を定めるというのも一つの道だと思っています。まだ、具体的には決まっていなくてもこういうことをやってみたいという人でも挑戦できる良い場所だと思っています。



技術を応用まで一貫して 学べる実践グラウンド

4年 藤岡 暉士
山口県立宇部高等学校

藤岡さんの3年次の時間割

前期	月	火	水	木	金	後期	月	火	水	木	金
1						1					
2			アルゴリズム 1	形式言語と オートマトン	計算機システム	2	プログラミング 言語 4		ソフトウェア 演習 2		
3		プログラミング 言語 3	コンピュータ グラフィックス	情報科学 実験 1		3		画像処理	ソフトウェア 工学	情報科学 実験 2	情報 セキュリティ
4				情報科学 実験 1	ソフトウェア 演習 1	4				情報科学 実験 2	
5				ゼミ		5			PBL2	ゼミ	

▼高校生へメッセージ

「計算機科学」と聞くと理系のイメージが強いかもしれませんが、実は文系から入学してもこのプログラムに進むことができます。高校の授業や受験勉強の時には理系科目にあまり興味がなかったという人でも、「プログラミングをやりたい」「コンピュータの仕組みを知りたい」という好奇心があれば大歓迎です。文系だからと遠慮せず、少しでも興味がある方は計算機プログラムにきてください！

●計算機科学プログラムを選んだ理由

中学高校の時からコードを組んでなにが人の役に立つことや楽しんでもらうことに興味がありました。そして、群馬大学情報学部に入って実際にプログラミングに触れたところ、やはりコードを組むことにやりがいと楽しさを感じたため計算機プログラムを選びました。

●計算機科学プログラムの魅力

単なるプログラミングの習得だけではなく、計算機や情報技術の原理を数学的に理解ができる機会があることです。情報科学の原理を数学の理論から学ぶことで、技術に左右されない論理的な思考が身に付きます。自らシステムを作っていく上で基盤をしっかり学ぶことができ、多くのプログラミング言語に触れられることが強みです。

●将来のビジョン

エンジニアやプログラマーを目指しています。分野がまだ定まっていますが、人のためになるものづくりに携わっていきたくと考えています。

●計算機科学プログラムを選んだ理由

普段利用しているシステムの中で、画面上のソフトウェアが実際のハードウェアとどのように結びつき、動いているかという「根本的な仕組み」を知りたいと強く思ったからです。PCの画面の中だけで完結するのではなく、自分が書いたコードによって物理的な機械を直接制御するプロセスを体系的に学びたいと考え、ソフトとハードの両面からアプローチできる計算機科学プログラムを選びました。

●計算機科学プログラムの魅力

単に高度なプログラミング技術を習得できるだけでなく、「記述したコードが計算機の中でどのように処理され、実行されるのか」や「計算機そのものの設計」といった根本的な仕組みから深く学べる点です。また、専門的な内容を扱う一方で、スケジュールには意外とゆとりがあることも大きな魅力です。授業と自分の時間のメリハリをつけやすく、研究活動や趣味などにしっかりと時間を充てることができる点も魅力です。

●将来のビジョン

単にコードを書くだけでなくとどまらず、それが実際のハードウェアとどう連動し、最終的に社会でどのように応用されるのか、システムの構築から完成品の体験まで全体像を一貫して追いかける幅広い視野をもったエンジニアになりたいです。

教員紹介

情報学部では、文系から理系まで様々な専門分野を履修できる環境が整っています。

自分の興味のある分野や進みたい道に近いものもあると思いますのでぜひご覧ください。

写真

名前

研究内容

研究内容の説明



天野 一幸

- ・計算量理論
- ・アルゴリズム論
- ・機械学習

コンピュータを効率良く使用方法や、その限界を数学的に解明する、理論計算機科学と呼ばれる分野の研究をしています。



荒木 徹

- ・グラフ理論
- ・組合せ最適化
- ・離散数学

ネットワークの構造を数学的に考える分野がグラフ理論です。グラフ理論における最適化は単純ですが難しい問題がたくさんあります。それらを効率よく解く方法を研究しています。



安藤 崇央

- ・ソフトウェア工学
- ・形式手法

ソフトウェア工学、特にソフトウェアライフサイクルの各段階に形式手法を適用する手法やツールについて研究・開発を行っています。また、近年ではスマートモビリティに関する研究にも携わっています。



石川 真一

- ・植物環境生理学
- ・植物生理生態学

温暖化や地域開発で生じた環境問題解決のための、生物多様性の保全・外来生物の抑制、地域生態系再生、ビオトープの育成管理方法の研究をしています。



井門 亮

- ・言語学
- ・語用論

話し手が発したことばを聞き手はどのように解釈しているのだろうかという疑問をもとに、ことばの意味やコミュニケーションの仕組みについて、言語学的観点から研究しています。



伊藤 賢一

- ・理論社会学
- ・情報社会論

(高度)情報社会とは何なのか、よりよい情報社会をつくるにはどうしたらよいのか、そもそもよりよい社会とは何なのか、といったことについて社会学や社会情報学の道具を使って探求しています。



岩井 淳

- ・社会情報システム学
- ・意思決定支援論

「社会の幸せに結びつく情報化」が目標、インターネット上の匿名性やストレスの問題を考へつつ、社会的な意思決定の支援方法を研究しています。



江良 亮

- ・開発経済学
- ・実証経済分析

経済学を用いた実証分析を専門としています。現在関心を持っている対象は、地方の食品産業の生産性分析、限界集落の持続可能性、そして放送メディアの今後になります。



王 緒

- ・データ包絡分析
- ・効率性評価・分析
- ・オペレーションズ・リサーチ

経済のグローバル化が進む中、企業などの事業体が効率的に運営されているかを評価する指標の策定や的確な改善方針の設定が喫緊の課題となっています。こうした課題に対応し、新たな評価手法の開発と実証実験に取り組んでいます。



大澤 新吾

- ・ネットワークの構成
- ・分散アルゴリズム

コンピュータ・ネットワークをグラフでモデル化し、それらの構成方法や構造を研究しています。また、分散アルゴリズムの研究を行っています。



大野 富彦

- ・経営学
- ・サービス・マネジメント
- ・経営組織論

観光地・温泉地の価値共創プロセスとそのマネジメントのあり方について、個別企業(旅館等の宿泊業が中心)と地域の両面から研究しています。



奥 寛雅

- ・ダイナミックイメージコントロール
- ・高速画像処理
- ・高速光学デバイス

我々の周囲は人や車などが行き交う動的な環境となっており、このような環境に対応して高速かつ適応的に映像の計測や投影を行う技術の研究・開発して、次世代のメディアテクノロジーを創出することを目指しています。



奥貫 圭一

- ・地理情報科学
- ・都市工学

都市や地域のさまざまな問題に対して、データ解析の技法をとりいれながら、地理情報システム(GIS)をどのように活用していけば私たちの日常生活に役立てられるか研究しています。



柿本 敏克

- ・社会心理学
- ・グループ・ダイナミックス

人の社会性の諸相の探求。特に、環境問題や集団間関係をシミュレートする「仮想世界ゲーム」を使い、集団内・集団間のダイナミックスを探っています。持続可能な社会の構築に向けた学術的貢献を模索しています。



片山 佳代子

- ・疫学
- ・臨床統計学

がんの予防研究や疫学研究を中心に医療ビッグデータを使った研究に従事しています。また解析結果をいかにわかりやすく国民に還元するか、情報発信の在り方や可視化に関する研究を行っています。



加藤 毅

- ・AI
- ・機械学習

AIは、昨今、急速に発展し、人間社会に深く浸透してきました。私は、AIに関する汎用的な技術の開発に加えて、環境工学や生物学など異分野におけるAIの応用の模索を行っています。



河島 基弘

- ・社会学
- ・メディア論
- ・倫理思想

メディアによる他文化表象の問題、人間と動物の関係がテーマです。最近では特に、食文化、道徳哲学、進化心理学などに興味を持っています。



河西 憲一

- ・待ち行列理論
- ・確率モデル
- ・情報通信ネットワーク

待ち行列理論や通信トラフィック理論と呼ばれる確率論を応用した数理工学的な手法により、インターネットや携帯電話網等の情報通信技術の基盤となる情報ネットワークを研究をしています。



金 幸弘

- ・会計学
- ・環境管理会計
- ・CSRマネジメント

企業が環境問題や社会問題にどのように取り組んでいるのかを、「マテリアルフローコスト会計(MFCA)」、「マネジメント・コントロール・システム(MCS)」といった会計手法や会計理論を用いて研究を行っています。



草野 邦明

- ・地理情報科学
- ・人文地理学
- ・地域人口学

地理情報システム(GIS)と小地域統計・地理空間データを用いて、地理学および人口学の視点から社会・経済的事象を明らかにする研究を行っています。



小竹 裕人

- ・公共政策論
- ・低速度交通

特定の人や場所に公共サービスを提供するのは公平性に問題があるとされています。地域では買い物弱者問題などの特定の場所に社会的課題が生じていて、それらを公共的に解決するための研究を行っています。



齋藤 翔太

- ・情報理論
- ・機械学習
- ・情報理論的セキュリティ

デジタルデータの圧縮や通信に関する数学理論である情報理論を研究しています。また、情報理論を機械学習や情報理論的セキュリティの分野へ応用する研究も行っています。



坂田 勝彦

- ・社会学
- ・生活史
- ・地域社会論

私たちが日々の暮らしを営む地域社会にはそれぞれに固有の成り立ちと課題があります。そうした地域社会の過去と現在の関係について研究しています。



坂本 和靖

- ・計量経済学
- ・労働経済学

数量データを用いて、社会保障制度が人々の行動・満足度に与える影響を検証し、望ましい働き方・家庭生活のあり方について研究しています。



柴田 博仁

- ・ユーザインタフェースデザイン
- ・認知科学

道具次第で人は賢くもなり、愚かにもなります。人を賢くする道具を作りたい。特に興味があるのは読み書き。ICTを用いた読み書きのための新たな環境構築を目指します。



嶋田 香

- ・データ科学
- ・知能情報学

進化、免疫、群知能といった生物界にみられる種々のメカニズムを参考にした新しい情報処理技術に関心を持っており、大規模化・複雑化するデータの分析に役立つアルゴリズムやその応用法を研究しています。



地村 弘二

- ・認知神経科学
- ・神経情報学

ヒトの脳と心の関係を、現代科学の方法で理解することを目指しています。とりわけ、ヒトを特徴づけるような心の機能が、脳にどのように実装されているかを、情報学的・生理学的・心理学的に知りたいと思っています。



杉山 学

- ・オペレーションズ・リサーチ
- ・経営科学

オペレーションズ・リサーチや経営科学と呼ばれる学問分野(OR/MS)が私の主な専門です。特に総合評価を行うための数理的意決定支援手法の開発や実証分析を中心に研究しています。



高木 理

- ・医療情報学
- ・データセキュリティ

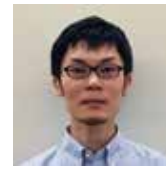
病院情報システムや学習管理システム上に蓄積される秘匿性の高いデータを、如何にして、プライバシーを保護しつつ、有効に活用していくのかを研究しています。



千田 浩司

- ・情報セキュリティ
- ・データプライバシー
- ・暗号技術

個人情報を含む様々なデータを安全に活用できるようにする技術や仕組みの研究をしています。



鷹島 修治

- ・計量社会学
- ・社会階層論

学力調査や社会調査のデータを用いた計量分析を通して、家庭背景による教育機会の格差・不平等が生み出されるメカニズムについて研究を行っています。



長井 歩

- ・人工知能
- ・機械学習
- ・探索

古文書のくずし字を深層学習で認識する研究を行っています。今後は自然言語の情報を上手に反映させる方針です。最近是将棋の研究にも時間を割くようにしています。



中野 眞一

- ・アルゴリズム
- ・最適化

様々な問題を、少しだけのメモリを使って、高速に、簡単に解く、アルゴリズムの設計技術を開発しています。この技術を使って、世界最速のアルゴリズムを多数開発しています。



永野 清仁

- ・最適化理論
- ・機械学習
- ・ネットワーク最適化

人間関係や道路網など、多くの現象はネットワークとして扱えます。ネットワーク等を題材に、数学的手法を世の中の役に立てるための研究をしています。



西村 尚之

- ・森林生態学

森林の成り立ちや移り変わりのメカニズムに関する研究や、長期的な観測によって森林に及ぼす人間や自然攪乱の影響に関する研究を行っています。



西村 淑子

- ・行政法
- ・環境法

ハンセン病政策、旧優生保護法の下で行われた不妊手術等による被害とその救済について研究しています。



平田 知久

- ・近・現代思想史
- ・比較社会学
- ・社会史

東(東南)アジアの情報メディア技術の普及と伝播を、各国比較と歴史の変遷から描写し、未来の情報社会の姿を、メディアと技術に関する思想史的な知見を考慮に入れて提示することに研究の主眼があります。



藤井 正希

- ・憲法学

第1のテーマはマスメディアの活動を適正化するための憲法論の研究。また、憲法9条の永久平和主義を実現・発展させる研究や生存権を積極的活用する研究にも興味があります。



細野 文雄

- ・並列／分散処理
- ・Webマイニング

現在は対面型シミュレーションゲーム「仮想世界ゲーム」の電子化に関する研究をしています。



松宮 広和

- ・経済法
- ・知的財産権 他

経済法、知的財産権法および情報法の観点から、科学技術の発展が既存の法制度に与える影響を情報通信の領域を中心に研究している。



宮田 洋行

- ・組合せ論
- ・アルゴリズム理論

アルゴリズムの理解を深める数学、また数学を理解するのに助けるアルゴリズムを研究しています。



安川 美智子

- ・社会情報学
- ・図書館情報学

情報検索システムの検索有効性を向上することを目的として、検索関連語を用いた分類型検索の応用的研究という観点から、多言語対応の分類型検索システムの開発に取り組んでいます。



吉川 正人

- ・理論言語学
- ・コーパス言語学

日ごろ当たり前のように使っている「ことば」について、その「本質」を解き明かすべく、記憶や意識、社会規範など様々な観点から理論的な研究を行っています。

施設紹介



- 10号館表側



- 10号館裏側

- 館内講義室 1



情報学部では主に荒牧キャンパスの10号館にて講義を受けています。縦に広い講義室では、後ろに居ても天吊りのモニターから講義資料が見やすい構造となっています。正面から右側にある

ラウンジでは、学生たちがお昼を食べたり課題をしたりと、快適な学生ライフを過ごしています。オープンキャンパスなどで来た際には、ぜひこの写真の場所を探してみてください！



- エントランスホール



- 館内講義室 2



- コミュニケーションモール



- ラウンジ

融合型 PBL

Project Based Learning

社会課題へ挑み、仲間とともに解決へ導く

PBL は、実社会の課題に対して学生が主体的に取り組み解決策を提案する授業です。
情報学部 3 年次に履修し、異なるプログラムに所属した学生たちと協力して課題解決へ導きます。

1 PBL の特徴



主体的な学び

学生自らが計画から行動までのすべてを主体的に行います。



仲間との協力

学生同士でのグループワークで課題解決へ取り組みます。



企業との連携

群馬県にある企業との連携により実践的な活動を行えます。



データの活用

実践的なデータの活用方法を学ぶことができます。

2 PBL の目的

人文・社会と自然科学の諸学を通じて全体を統括できるような視点を養うとともに、データサイエンスの知識を用いて検討し解決策を提案する能力を養うことを目的としています。

身につく力

- ・ チームワーク
- ・ 提案力
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 論理的思考

3 文理融合の学び

人文情報プログラム

データサイエンス
プログラム

社会共創プログラム

計算機科学
プログラム

プログラムにとらわれない
課題解決へ向けた

文理融合的手法

研究テーマの例

PBLのテーマは各教員ごとに様々なテーマが設定されています。情報技術、地域課題、メディア、医療など幅広い分野から自分の興味や関心に合わせてテーマを学び、実践的な学びに取り組むことができます。

【MR による医療的ケア児の看護戦略】

○担当教員
奥 寛雅 先生



○専門分野
・ダイナミック
イメージコントロール
・高速画像処理
・高速光学デバイス

テーマ・目的

本テーマは、Mixed Reality 技術を医療的ケア児の看護に応用する際に生じるメリットと課題の両面の影響を考慮しながら、現実的な看護戦略を創出することを試みるものです。医療的ケア児とは重度の医療的ケアが必要な子供たちのことです。そのような外出の難しい子供たちに楽しんでもらうことを目的としています。

活動内容

活動では、医療的ケア児を受け入れている支援施設と協力して、壁や床の2面に映像投影をします。没入感ある映像を用いることで実際には難しい外出体験を可能にするコンテンツを制作します。どのようなコンテンツを作り、どのような体験を提供できるかは、学生自身で一から考え、制作を行ってもらいます。

【不特定多数の視聴者の耳に本学情報学部をどう PR するか】

○担当教員
杉山 学 先生



○専門分野
・オペレーションズ・リサーチ
・経営科学

テーマ・目的

本テーマはJFNラジオCMコンテストに向けてCMを作成し、不特定多数の視聴者に本情報学部の魅力をどうPRするかを考えるものです。具体的な活動としては、まず「群馬大学情報学部の魅力は何か」「それをどう伝えるか」「誰に伝えるか」「なぜ伝えるか」を整理します。その上で意外性や面白さ、納得感など考えることを目的としています。

活動内容

活動の中では、AIを活用しアイデア出しや表現の検討なども行い、最新技術をどのように活用すればより良い発信に繋がるのかを考えます。またこのPBLでは個人作品に加えてグループでもCM作品を制作するため、グループでの話し合いを通して、自分一人では気づけなかった視点に出会い、新たな発想が生まれることを目指しています。



計算機科学プログラム4年
有馬慶一郎
開智高等学校

【MR による医療的ケア児の看護戦略】

PBL の活動内容

温泉やロープウェイ、恐竜、伊香保の風景などを映像として2面に映し出し、子供達にその場にいるような体験を届けることを目指しました。学生の役割分担は大きく技術班とコンテンツ班の2つに分かれていました。技術班はCGやBlenderを使った映像制作、コン

テンツ班はシナリオや当日の進行を考える役割を担当しました。活動では、クローバービーンズという未就学障がい児のための児童発達支援などを提供している企業の方々に見学や投影の機会をいただき、必要な物品や当日の流れについて相談しながら進めました。

やりがい

一番やりがいを感じたのは、自分たちが苦労して作ったコンテンツを見て、子供達が反応してくれたことです。

活動後には、親御さんから面白かった、伊香保に行った気分になれた、恐竜にハマるきっかけになったといった声をいただきました。自分たちの制作物が、子供達や親御さんに届いたことを実感できた瞬間でした。

PBL で得た学び

PBL では、自分から能動的に動かなければ何も始まりません。普段の授業のように受け身で学ぶのではなく、自分たちで考え、調べ、試行錯誤しながら進める必要があります。また、企業の方々と直接やりとりをする点も、普段の授業にはない特徴でした。

私はリーダーとして、プロジェクトを進めたり、企業の方々と連絡

を取り合ったりする中で、チームをまとめる力や、人を動かす力を学ぶことができました。

技術面では Blender や Premiere Pro を初めて使い、CG 制作や動画編集に挑戦しました。投影に関しても、自分たちで改良を重ねるなかで、映像の見え方や、2面投影の仕組みについて理解が深まりました。

後輩へのメッセージ

PBLに参加する前から、特別な技術を身につけておく必要はありません。わからないことがあっても、調べたり、試したり、周りの人に聞いたりしながら進めることができます。

チームで一つのものを作り上げる中では、想定外のことも起こります。そんな時こそ、みんなで話し合い、一つひとつの課題に向き合うことが大切です。

PBLは、普段の授業ではなかなかできない経験ができる機会です。最後まで諦めずに取り組むことで、大きな学びに繋がると思います。



【不特定多数の視聴者の耳に本学情報学部をどう PR するか】

PBL の活動内容

群馬の日常に深く寄り添うFMラジオ局”エフエム群馬”さんを講師に迎え、群馬大学における情報学部の魅力を伝えるラジオCM制作に取り組みました。多くの学生が学部の強みである文理融合をテーマに掲げて、ラジオCMとい

うことで40秒の中でCM制作していました。CMの頭で聴き手の興味をひく必要があったため、私は冒頭にSiri風のAI起動音を入れたり、専門用語を一切使わない表現をしたりなど様々な工夫を施しました。



人文情報プログラム4年
大戸優奈
大分県立佐伯鶴城高等学校

PBL で得た学び

このPBLではグループでCMを作りますが、コンテストの応募作品は個人で制作します。プロの方々からアドバイスをいただきつつも、応募作品を最初から最後まで自分一人の力で作り上げたことで、強い主体性が身につきました。

いかに短い時間で聴く人の関心をこちらに向けるか。どうやって自分のアイデアを他人にわかりやすく伝えるかという、社会でも役立つ発信力の面で大きく成長できたと感じています。

やりがい

40秒という限られた時間の中で、伝えたい魅力をどう凝縮し、興味をひく構成にするかという試行錯誤には大変さもありました。しかし、県内優秀賞として受賞を果たし、その報酬である実際のラジオ

局でCM制作の現場を見学できたことは最高の経験です。自分のアイデアがメディアを通じて社会に発信されるチャンスがあることに、大きなやりがいを感じました。

後輩へのメッセージ

授業を聴くだけでなく、自分の手で自由に課題解決に取り組みたい人や、実践的な学びが好きな人に心からオススメしたい講義です。受ける前は「難しそう」「大変かも」と悩むかもしれませんが、やってみないとわからない楽しさが詰まっています。まずは直感を信じて、興味のあるPBLに挑戦してみてください！



留学

群馬大学は海外の大学と国際交流協定を締結し、交換留学制度を設けています！春休み・夏休み中に、1週間から1ヶ月程度の短期研修プログラムを実施しています。また、審査で認定されれば、自身の単位に含むことも可能です。自身の可能性を広げるために、ぜひ検討してみてください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| ①ヤギェウォ (ポーランド) | ⑧ウーロンゴン(オーストラリア) |
| ②カーロリ・ガシュパール(ハンガリー) | ⑨建国(韓国) |
| ③リュブリャーナ(スロベニア) | ⑩嶺南(韓国) |
| ④フィレンツェ (イタリア) | ⑪世新(台湾) |
| ⑤ザグレブ(クロアチア) | ⑫東海(台湾) |
| ⑥サンディエゴ州立(アメリカ) | ⑬台北教育(台湾) |
| ⑦南洋理工(シンガポール) | など |



留学体験談



計算機科学プログラム2年
桐谷恵陸
広島城北高等学校

留学先

オーストラリア・メルボルン
ディーキン大学
2026年2月～3月



なぜ留学をしましたか？

出身が広島県で、平和学習などを通して国際的な話題に触れる機会が多くありました。そこで国際的な視点をより身につけたい、実践的な英語を学びたい、そして何より海外での生活を楽しみたいという思いから留学を決めました。

留学で印象に

残っていることはなんですか？

学校でできた友達と街に出向き、お祭りや美術館を訪れたり、ホームステイ先の家族と過ごした時間が印象に残っています。楽器屋やジムに行ったのもいい思い出です。実際に海外の人と交流してみると、彼らはアンテナが高く、多様なことに興味関心があると感じました。その積極的な姿勢に刺激を受けたことも印象に残っています。

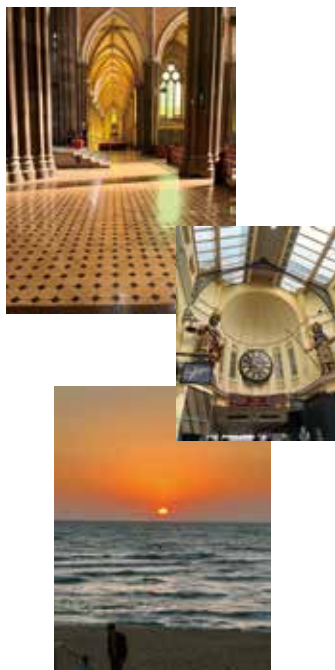
留学をして何を学びましたか？

語学力の向上はもちろんですが、最も学びを得たのはコミュニケーション能力の重要性です。日本とは異なる文化や価値観に触れ、礼儀正しさだけではなく、国籍関係なく自分から積極的にコミュニケーションを取る姿勢が必要だと実感しました。

留学を考えている高校生に

一言お願いします

とにかく飛び込んで挑戦することが大事だと思います。興味があれば飛び込んでみて、そこで学びを育めばいいと思います。もちろん留学の怖さはあるけれど、訪れた先で色々触れてみることで学びや発見が得られます。行った後に楽しかった、学べたと思うような後悔がないものにすればいいと思います。たとえ失敗したとしてもそれも経験になると思うのでぜひ留学に行ってみてください。



群馬大学では、グローバルフロンティアリーダー (GFL) の育成にも力を入れています。

グローバルフロンティアリーダーとは、国際理解を含む幅広い教養、日本語・外国語による優れたコミュニケーション力、国内外において主体的に活動できる、この3つを兼ね備えた人のことです。

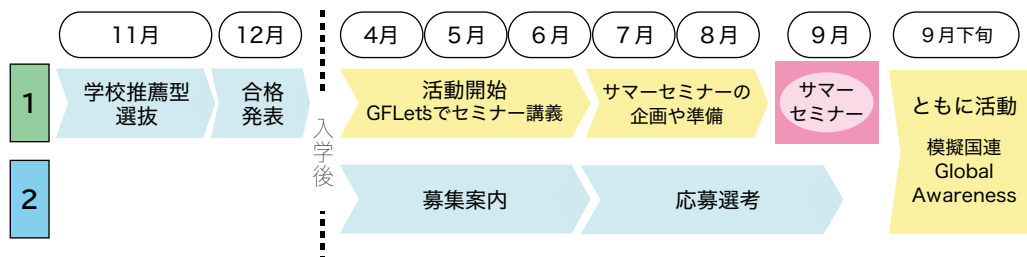
情報学部 GFL 育成コースでは、以下の特徴を持つ学生の養成を目的としています。

- ・世界と地域をつなぐグローバルな視点を持つ
- ・情報分野における研究・開発・課題解決の場面で積極的に活躍するフロンティアリーダー

詳しい活動内容は、群馬大学のパンフレット、またはサイトの方をご覧ください。



GFL 生になるためには、**1. GFL 特別枠入試を受ける** **2. 入学後に応募・選考を受ける** の2つの流れがあります。



GFL 生の声

GFL のきっかけ

高校生の頃から海外に興味があり、将来は地域や国際的な課題に関わる仕事に就きたいと考え、GFLに進学しました。

GFL の活動

GFL で特に印象に残っているのは、自主企画「Polaris」です。高崎女子高等学校と協力して企画を運営する活動で、今年はリーダーを務めました。最初は進め方に不安もありましたが、先輩方が運営方法や準備の進め方を丁寧に教えてくださり、多くのことを学ぶことができました。先輩方の姿を見て、「自分もこんな人になりたい」と思える、目標となる理想像ができたことも印象に残っています。

留学

私はポーランドへの留学プログラム(情報学部・GIC主催)に行きました。英語でのディスカッションに苦勞し、思うように話せない場面もありましたが、分からないことは調べながら、自分の言葉で伝えることを諦めませんでした。そうして現地の学生たちが私の話を理解しようとしてくれて、とても英語を学びたいという気持ちが強くなりました。

メッセージ

GFL へ迷っている人には、ぜひ挑戦してほしいと思います。GFL には自分を成長させてくれる環境があり、支えてくれる先輩方や仲間がいます。私も留学中にGFLの先輩からいただいた「挑戦し続けることが大事」という言葉にも大きく支えられました。迷っているなら、ぜひ一歩踏み出してみてください。きっと大きく成長できる経験が待っていると思います。



データサイエンスプログラム2年
室岡 美音

群馬県立高崎女子高等学校



GFL 担当教員からのメッセージ

社会人になると長期の留学は難しくなるため、ぜひ学生のうちに挑戦してほしいと思います。留学先では積極的に交流することで、多様な価値観や文化に触れることができます。またGFLでは留学生と交流する機会もあります。他国の文化や苦勞を知ることで、自身の視野を広げられると思います。学生は自由な時間が多いので、だからこそ留学やGFLでの活動を通していろいろな体験をしてみてください。

お問い合わせ
gfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp

GFL 公式サイト



留学先紹介サイト



情報学部 GFL 担当教員
河島 基弘

就職情報・進路情報

2025 年度の就職先・進学先

● 公的機関（地方公務員）

群馬県 / 埼玉県 / 栃木県 / 新潟県 / 館林市 / 富岡市 / 上越市 / 平塚市 / 大阪府
警察 / 多野藤岡医療事務市町村組合公立藤岡総合病院

● 情報通信業

Cloudii/FFRI セキュリティ / gaaboo/JIG-SAW/KSK/NTT データアイ
/NTT テクノクロス/SHIFT/The New Gate/UUUM/Works Human
Intelligence/ アヴァンザ / アップデート / インテジヘルスケア / オービッ
クビジネスコンサルタント / オプト / オプロ / カプコン / クエリー / クオリサ
イトテクノロジーズ / コンピューターマネージメント / ジーシーシー / ジャス
トシステム / ゼウス・エンタープライズ / ソリマチ技研 / ソルクシーズ / テブ
コシステムズ（東京電力グループ） / ペルパークグループ / ホープス / 茨城新
聞社 / 高崎共同計算センター / 三菱 UFJ インフォメーションテクノロジ /
東芝デジタルエンジニアリング / 日新火災情報システム / 日東システムテクノ
ロジーズ / 日販テクシード / 日本タタ・コンサルタンシー・サービス / 日本
データコントロール / 日本情報通信 / 日立ソリューションズ / 日立ハイステ
ム 21 / 両毛システムズ / 鈴与シンワート

● 金融業

りそなグループ / 群馬銀行 / 三井住友カード / 足利銀行 / 第四北越銀行 /
東和銀行

● 小売業

しまむら / タカラコーポレーション / ファーストリテイリング / ベルク / ま
いばすけっと / メガネット

● 人材派遣・サービス業

エクシオビジネス / グランヴァン / デザインネットワーク / トップエンジニアリ
ング / 日研トータルソーシング

● 卸売業

リコージャパン / 岩瀬産業

● 食料品製造業

ミツカングループ

● コンサルタント・企画業

INTLOOP/ アクセンチュア / クリーク・アンド・リバー社 / コング
レ / ティーネットジャパン / 帝国データバンク / 東邦プラン

● 保険業

全国共済農業協同組合連合会群馬県本部 / 太陽生命保険

● 宿泊業

三菱地所ホテルズ & リゾーツ

● 電気・情報通信機械器具製造業

セイコーエプソン / パナソニック

● 電子部品・デバイス・電子回路製造業

ヨコオ

● 不動産取引・賃貸・管理業

オープンハウスグループ

● 建設業

群馬セキスイハイム

● はん用・生産用・業務用機械器具製造業

サンデン・リテールシステム

● 教育・学習支援業

アカデミー / エイチ・エム・グループ / ベスト・エデュケーション

● 独立行政法人

独立行政法人情報処理推進機構 / 独立行政法人統計センター

● 進学

群馬大学情報学研究科 / 東京大学院研究科 / 東京工科大学
研究科 / 静岡大学院研究科 / 奈良先端科学技術大学院大学

2026 年度インターンシップ等受入れ協力企業

トロワデザイン / 群馬テレビ / 佐波伊勢崎農業共同組合 / 公益財団法人群馬県健康づくり財団 / 安中市役所 / 渋
川市役所 / 高崎市役所 / 前橋市国際交流協会

就職支援スケジュール

4 月

■ スタートアップ

インターンシップ手続きの説明
ナビサイトによる就職動向の説明

■ 障がい学生向け就職セミナー

自分にとってのベストを考えよう
就職活動の進め方や企業への障がいの伝え
方などについて

■ 公務員基礎知識

公務員の種類・試験などの基本的な事項について

5～7 月

■ 就職活動（基礎）セミナー

自己 PR、志望動機、企業研究、エントリーシート（就
活の際に企業に最初に提出するもの）の作成、面接
対策など就職活動を進める上での基本を学ぶ

その他

■ 内定者交流会

内定者との交流で経験談を聞くことができる

■ 荒牧地区業界研究セミナー

企業人事担当者による説明会

■ 公務員等業務概要説明会

国・県など公的機関の人事担当者による説明会

※これらは開催時期が未定となっています

大学院・情報学研究科

情報学研究科では、社会が現代の情報学に要求する広範な分野に対応するため、情報科学プロ
グラムと社会情報学プログラムを開設し、情報科学から人文科学、社会科学に渡る幅広い学び
と研究の機会を提供します。ここでは、学部で取得した AI、データサイエンスなどのスキル、
知識をより先端的・実践的な場面で活用する能力を養うとともに、情報技術と関係する多様な
専門分野について理解と洞察を深め、先端的な研究に携わる能力を養います。また、情報学に
関係する諸分野の概要を学べる科目を提供し、各研究分野と実社会との関係性について気づき
と洞察を得る機会を提供します。

詳しくはこちら



■ キャリアサポート体制

キャリアサポート室

キャリアサポート室は、学生の進路実現を支援するために、学年に応じたキャリア形成やインターンシップ支援を行っています。

就職活動を積極的にするようになる3年生だけでなく、1年生から利用することができます。

キャリアサポート室
公式 X(旧 Twitter)



キャリアカウンセリング

キャリアサポート室では、キャリアコンサルタントの資格を持った専門家が、学生の進路・就職などの相談に1対1で対応します。

就職・進路について、学生同士や先生との相談では、話しづらいことから、面接に向けての自己分析など、キャリアカウンセラーが幅広く対応しています。

公務員志望の学生への支援

キャリアサポート室では、公務員を志望する学生の支援も積極的に行っています。

実際に行っている支援としては、公務員ガイダンス（オンライン）の紹介、公務員試験の対策に役立つ参考書の貸し出し、面接対策、カウンセリングによる計画設計などです。

公務員試験に向けて、充実したサポートを受けることができるので、公務員を目指す学生はぜひ、キャリアサポート室を利用してください。



学校オリジナル項目で検索

企業検索

採用積極【企業】

☐ 群馬大学生_積極採用企業

検索

求人検索

積極採用【求人票】

☐ 群馬大学生_積極採用求人

検索

ぐんだい進路（群馬大学進路・就職支援システム）

ぐんだい進路とは、群馬大学の学生専用のキャリア支援システムで、インターンシップの情報やOB・OGからの就活情報を閲覧することができます。

他の就職支援サイトとの大きな違いは、一般的な就職支援サイトでは全国の学生向けの情報を得ることができるのに対して、ぐんだい進路では群馬大学の学生限定の情報を得ることができることです。

卒業生がどのようなキャリアを積んでいるのか、また卒業生からのコメントも閲覧することができるため、将来のイメージがしやすくなります。

学生の個人情報は大学の下で、適切に管理されているため誰でも安心してご利用することができます。



郡大生限定の情報を検索することができます！

卒業生インタビュー



栗山 瑠奈さん

人文情報プログラム 2025 年 3 月卒業

出身高校：群馬県立前橋東高等学校

就職先：富士スバル株式会社

民間企業

● 群馬大学情報学部の魅力は何ですか。

幅広く学ぶことができるため、自分の得意・不得意を見つけることができると思います。私も高校生の頃は将来のことがはっきりしておらず、やりたいことが見つかるためという理由で群馬大学情報学部に入學しました。

● 学生時代の学びは社会に出てどのように役に立っていると感じますか。

会計について学ぶゼミに所属しており、仕事の中で経理について触れることがありますが、その際に簿記の知識を生かすことができました。それ以外にも、会議で職種の異なる人に向けた発表をする機会があるので、ExcelやWord、PowerPointなどを使い慣れることが学生時代にできたのは役に立っていると感じます。

● 富士スバルに就職しようと思った理由は何ですか。

3つ理由がありました。1つ目が群馬県に長く住んでいたため、群馬県に貢献できる仕事がしたいと思っていたこと。2つ目がアルバイトの経験を活かして接客をしたいと思っていたこと。3つ目が休日になるべく多い企業に就職したいと思っていたことです。最終的な判断は、面接に行った際の会社の雰囲気やその企業のトップの人がどのような考えで働いているのかということで、就職する企業を決めました。

● 高校生に向けてのメッセージ

自分の好きなものを大学生活の中で見つけてほしいと思います。友人に勧められたからという理由だけでもいいので、色々なことにチャレンジして、このことのために頑張れるというものを見つければ良いと思います。社会人になると大学生の頃よりも暇がなくなり、仕事と家の往復だけになってしまう人もいますので、ぜひ探してみてください。



渡辺 秀哉さん

データサイエンスプログラム

2025 年 3 月卒業

出身高校：宮城県立石巻高等学校

就職先：株式会社電通総研

民間企業

● 群馬大学情報学部の魅力は何ですか。

他の大学と違って色々な学問を学ぶことができると思います。将来の夢がはっきりしていない人にとっては、授業を受けてみて自分の興味のあるものを見つけることができるので良いところだと思います。

● 学生時代の学びは社会に出てどのように役に立っていると感じますか。

杉山先生のゼミで学んだ、意思決定の手法は、システム開発をする上で、要件を定義する場面で役に立っていると感じます。他にも杉山先生のPBLの授業で、論理的思考力やプレゼン力を身につける授業があり、社会人としての基礎力を身につけることができたと思います。私の場合、プログラムの授業以外に文系プログラムの授業を多く履修していたので、特定の分野について集中的に学んでいたというより、幅広く知識を得ることが大学生活の中でできたと感じています。

● 株式会社電通総研に就職しようと思った理由は何ですか。

3年の冬に就活をしている中で最終的に何を仕事でしたいのかを考えた際に、AIが進化する中この技術を操ることができる人になることができれば、自分の市場価値を上げることができると思い、情報系のコンサルになろうと思いました。そして、他の情報系コンサルの企業と比較した際に、業務の自由度が高く、自分の成長の幅を広げることができる株式会社電通総研が良いと思い、就職しました。

● 高校生に向けてのメッセージ

大学生時代に頑張ったことが社会では評価されることが多いので、大学受験をゴールにしないで、将来自分がなりたいことを見据えて受験を頑張してほしいと思います。大学に合格できれば、サークル活動など楽しい大学生活が待っているためポジティブな感情で受験に挑んでほしいです。



千本木 愛夏さん

社会共創プログラム 2025 年 3 月卒業
出身高校：群馬県立前橋女子高等学校
就職先：群馬県庁

公務員

- 群馬大学情報学部の魅力は何ですか。
文理融合学部ならではの多角的な視点からの学びが強みだと思います。様々な価値観を持った仲間が集まっていて、その仲間と過ごした4年間は私にとってかけがえないものになりました。
- 学生時代の学びは社会に出てどのように役に立っていると感じますか。
PBLの授業では、課題解決能力を養うことができました。グループの仲間と1つのことに対して向き合うプロセスがとても大事な授業でした。仕事上でも企画・提案をする際に、新たなアイデアや課題の解決策を出し合う機会が多くあるので、PBLで培った能力が活きていると感じます。
- 群馬県庁に就職しようと思った理由は何ですか。
生まれ育った群馬県に貢献したいという思いがあったからです。地域活性化や観光促進、魅力発信などの様々な面から、群馬県に貢献できるのが公務員であると考えました。
また、部署異動を通して業務経験や知識の収集をし、色々な人と関わりながら社会人として成長することができる点も良いと思っています。
- 公務員試験の勉強をいつから始めましたか。
大学1年の冬から少しずつ進めていました。早めに始めた理由は、学業とサークル・バイトの両立をするためです。公務員試験対策の本を買い、繰り返し、時間を計りながら問題を解いて対策していました。
面接の練習は3年の冬頃からやっていました。

● 高校生に向けてのメッセージ

学校生活以外でやっておいた方が良かったものとして、アルバイトがあると思います。将来、就職をする人が多いと思いますが、大学を卒業していきなり就職するよりも、社会経験として仕事をしておくことで、臨機応変に対応する能力が身についたと思っているので、アルバイトを経験しておくことをおすすめします。

大学院・情報学研究科

- 学部生と院生の時とで学生生活に違いはありますか。
大きくは学部生の時と変わりません。TA（ティーチアシスタント）の活動が増えたくらいです。まだ院生の1年なので院生になってからの特別な研究はしておらず、現在は就職活動に集中しています。
※TA・・・大学の授業やその準備を行う教員や、実験・実習の補助をして、学生の学習サポートを行う大学院生のこと。
- 印象に残っている授業はありますか。
群馬大学のPR動画を作成した、PBLの授業です。食と群馬大学の結びつきをテーマに荒牧・桐生・昭和キャンパス周辺の飲食店を取材して作成しました。私は桐生キャンパス周辺を担当して動画を作成しました。他の授業ではできない新鮮な取り組みができてとても印象に残っています。

● 学部生時代に身についた力は何ですか。

大人数の前に立って発表する力だと思います。課外活動として参加していたGFLの活動で、プレゼンをする機会がありました。このような社会人により近い経験をしたことで、人前で発表する力を身につけることができました。
また、周りの人に頼る能力も身についたと思います。これは決して悪いことではなく、先輩や友人がいたからこそ、レポートの作成や専門知識を身につけることができたと思います。

● 高校生に向けてのメッセージ

大学に入ってやりたいことがはっきりしていない人におすすめな学部だと思っています。情報学部ではPCに触れる機会が多いので、情報学部を目指す人はPCに触れ慣れておくことをおすすめします。



小山田 恭祐さん

計算機科学プログラム

2026 年 3 月卒業

出身高校：群馬県立太田高等学校

所属研究室：安藤研究室



募集人数

入学定員 170名	総合型 選抜	学校推薦型 選抜	帰国生 選抜	社会人 選抜	私費外国人 留学生選抜	一般選抜	
						前期	後期
	若干名	50名	若干名	若干名	若干名	96名	24名

昨年度志願者

	募集人数	志願者数	合格者数			満点	合格者平均点	
学校推薦型 選抜	50名	88名	53名	前期 日程	一科目判定	1350点	共通テスト	総得点
総合型選抜	若干名	5名	1名		二科目判定		607.54	902.58
前期日程	96名	217名	112名	後期 日程	小論文重視型	1350点	616.48	906.88
後期日程	24名	188名	33名		共通テスト 重視型	1050点	661.62	948.76
							682.00	747.53

総合型選抜

ITFL (Information Technology Frontier Leader) 入試

自分だけが持っている IT スキルを活かして戦う
プログラミング等の高度な情報技術を持った高校生を対象とした入試方法
《出願要件》
合格した場合は入学することを確約でき、情報系や科学技術系コンテストの
参加歴又は入賞歴(官公庁、自治体、研究会、大学及び企業等が主催するもの)
がある者
※出願する際に、「実績報告レポート(A4用紙1枚両面、形式自由)」を提出

希望に応じて2年次から下記プログラムへの優先配属対象
情報学部：計算機科学プログラム、データサイエンスプログラム
《選抜方法》
第1次選抜(配点：30点)
出願時提出書類による審査
第2次選抜(配点：70点)
プレゼンテーション(実績報告レポートを基に説明)
面接(個人面接、面接員複数、プレゼンテーションに関する質問を含みます。)

学校推薦選抜

選抜枠	一般枠	プログラム特別枠・GFL 特別枠	その他入試に関して
概要	先方に自分のやりたいことや興味のあること、 熱量を直接言葉で伝えられる！ 小論文と面接で入試を行う高校三年間で 頑張ったことを伝えたい人 大学に入って学びたいことがある人におすすめ！	プログラム特別枠 人文情報・社会共創・データサイエンス・計算機科学の4つのプログラムから 選ぶことができ、出願したプログラムへの優先配属対象者となるため 「特定プログラムへの配属を強く希望する方におすすめ！」 GFL 特別枠 英語力や国際的な視野を持つ学生におすすめです。 英語資格や英語の評定が評価されるため、語学が得意な人、 「将来海外留学や国際的な活動に挑戦したい方へおすすめ！」	
選抜方法	面 接：個人面接(15分)、面接員複数 小論文：文系型、あるいは理系型 のいずれかを当日選択 備 考：小論文の得点は素点とするが、 得点調整を行うことがある。	面 接：個人面接(20分)、面接員複数 小論文：文系型、あるいは理系型のいずれかを当日選択 備 考：小論文の得点は素点とするが、 得点調整を行うことがある。	

一般選抜

	前期日程	後期日程
大学入学共通テストの利用教科・科目	大学入学共通テストの利用教科・科目は、前期・後期ともに全型共通と a 又は b のいずれかの型を選択可能	
	全型共通 『国語』国【必須】 『数学』「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」から1 「数学Ⅱ、数学B、数学C」【必須】	『外国語』「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 『情報』「情報」【必須】
	a 『地理』「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」 『歴史』「歴史総合、世界史探究」 『公民』「地理総合／歴史総合／公共」 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」(再掲)	『理科』「物理基礎／化学基礎」 「生物基礎／地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
	b 『地理』「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」 『歴史』「歴史総合、世界史探究」 『公民』「地理総合／歴史総合／公共」 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」(再掲)	『理科』「物理基礎／化学基礎」 「生物基礎／地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
学力検査内容	『数学』または『英語』のいずれか1科目 もしくは2科目を出願時に選択 出題範囲などについての詳細は学生募集要項をご確認ください 数学だけでも、英語だけでも受験可能！	小論文：文系型・理系型を当日選択 文系型：広く現代社会に関する諸問題への関心度と理解度をみるとともに、 勉学に必要な、長文読解力、論理的思考力、文章表現力等を試す問題 理系型：事象を数理モデル化し、必要なデータを活用して合理的な解を得て、 その解や解の導出過程を筋道立てて論理的に説明する能力を試す問題 文系型、理系型の選択が可能！

文系理系を問わない幅広い入試方法が特徴！

検定料・入学料など

検定料：17,000 円

入学料：282,000 円 (免除や徴収猶予あり)

授業料：年額 535,800 円 (半期 267,900 円)

毎年 5 月、11 月に半期分を納入

入試関連のお問い合わせ先

・学務部学生受入課

TEL：027-220-7150・7151・7152
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2

・群馬大学情報学部教務係

TEL：027-220-7404
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2

○ 2028 年度入学者選抜の変更についてはこちらからご確認ください →



※本ページは2026年6月時点の情報で変更の可能性があります。

※必ず「2027年度入学者選抜に関する要項」および「2027年度学生募集要項」で最新の情報を確認してください。

情報学部活動

群馬大学情報学部ならではの、学生による活動を紹介します。
主に広報を中心に活動が行われています。



←群大生の
すこぶる
おっきりこみな
チャンネル

SIJ→



パンフレット制作委員会

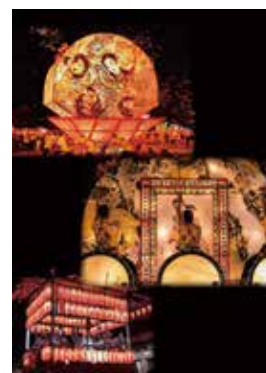
情報学部では、学生が自主的に学部パンフレットを制作しており、学部公認のパンフレット制作委員会として活動しています。パンフレットの内容を毎年企画し、時には取材、時にはデザイン、時には写真撮影などを行っております。マスコミ・編集・デザインの分野に興味のある方、新しいことにチャレンジしたい方、いろんな人と繋がりたい方、表現力などを高めたい方など大歓迎です！私たちと一緒に、オリジナリティのあるパンフレットを制作してみませんか？群馬大学情報学部でお待ちしております。



SIJ

SIJ(Social and Information Jurnal) は、群馬大学情報学部を拠点とする、フリーペーパー冊子制作サークルです。企画や取材、写真撮影や、デザイン、編集を行い、学生のみでゼロから冊子を作り上げます。

冊子制作に興味がある人はもちろん、取材・デザイン・文章・写真のどれか1つでも興味を持ったそこのあなた！SIJで冊子制作の楽しさを味わってみませんか？たくさんの出会いや学び、発見があなたを待っています。私たちと一緒に、新たな歴史を作りましょう。



群大生のすこぶるおっきりこみなチャンネル

2025年に発足し、リアルな大学生活を知ってもらうことを目的とした学生団体です。学生広報大使の一環として活動しており群馬大学情報学部生が大学生の日常に切り込んだ内容を主にInstagramで投稿しています。

また、オープンキャンパスでのトークイベントや高校生に向けて大学生活での不安や悩みを解決しています。企画、撮影、編集まで学生のみで行っており、大学の魅力を広めてたい、楽しい活動をしたい方にオススメです。



アクセス情報

MAP



所在地

群馬県前橋市荒牧町4-2

JR 前橋駅北口

2番乗り場(関越交通バス)

群馬大学荒牧行

渋川駅行

小児医療センター行

乗車

「群馬大学荒牧」下車

約25分

「前橋自動車教習所前」下車

約20分+徒歩7分

荒牧キャンパスはこちら



HP



群馬大学
情報学部HP



群馬大学HP

SNS



Instagram



X(旧Twitter)



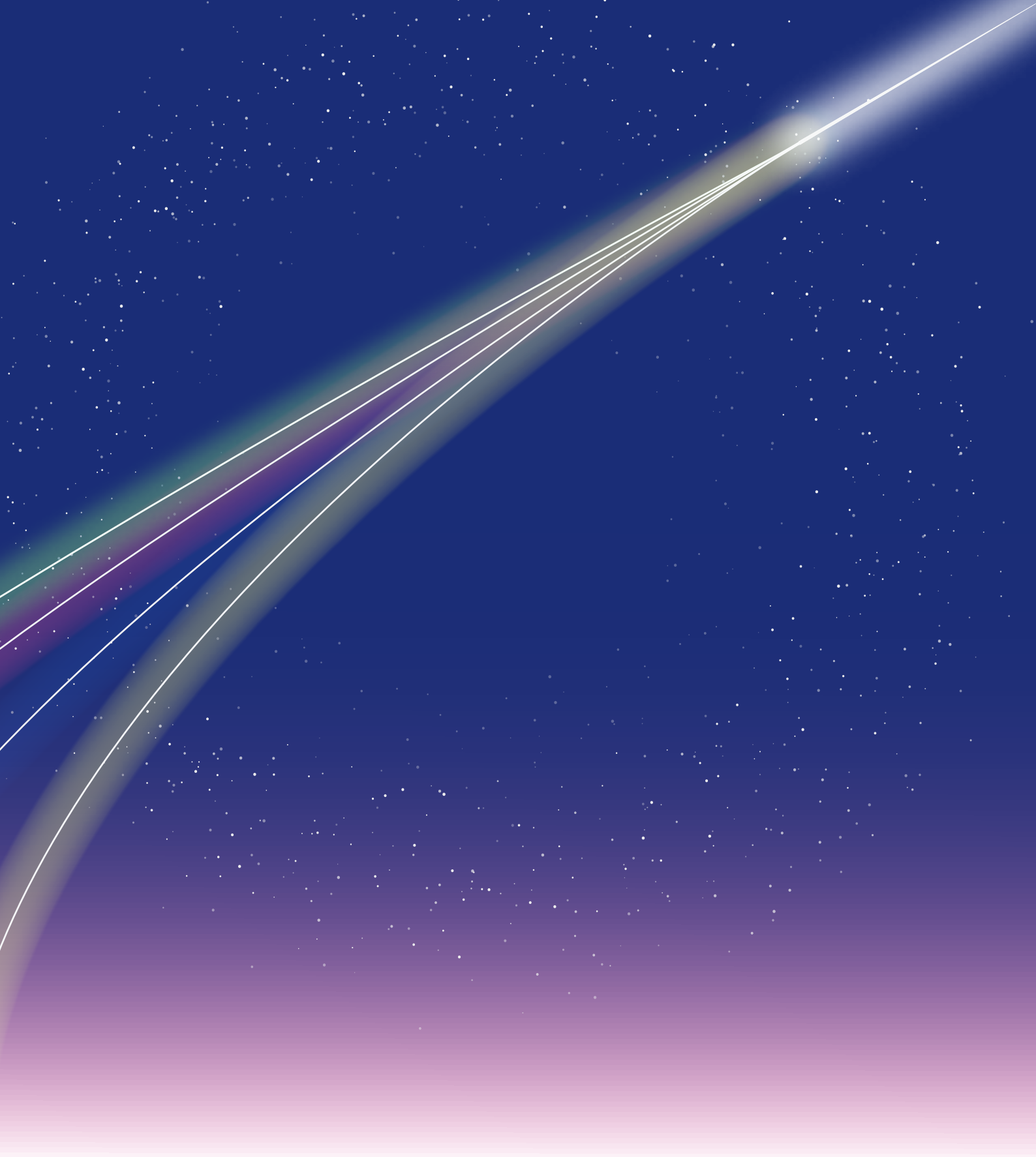
YouTube



LINE

制作：2025年度情報学部パンフレット制作学生委員会

メンバー：安西凜音 古見光平 戸田桃花 今村太河 中澤諒 松井千秋 森田真央



群馬大学情報学部 2027